

男女共同参画会議（第60回） 議事要旨

日時：令和2年6月15日（月）

【議員】

議長	内閣官房長官	菅	義偉
議員	総務大臣	高市	早苗
同	法務大臣	森	まさこ
同	外務大臣	茂木	敏充
同	財務大臣	麻生	太郎
同	文部科学大臣	萩生田	光一
同	厚生労働大臣	加藤	勝信
同	農林水産大臣	江藤	拓
同	経済産業大臣	梶山	弘志
同	国土交通大臣	赤羽	一嘉
同	環境大臣	小泉	進次郎
同	国家公安委員会委員長	武田	良太
同	内閣府特命担当大臣（男女共同参画）	橋本	聖子
同	株式会社丸井グループ代表取締役社長	青井	浩
同	武蔵野大学人間科学部長・教授	小西	聖子
同	十文字学園女子大学副学長	佐々木	則夫
同	中央大学大学院戦略経営研究科教授	佐藤	博樹
同	株式会社大和総研執行役員	鈴木	準
同	麗澤大学大学院特任教授・モラロジー研究所教授	高橋	史朗
同	東北大学名誉教授、弁護士（東京弁護士会所属）	辻村	みよ子
同	全国女性会館協議会代表理事	納米	恵美子
同	福津市副市長	松田	美幸
同	お茶の水女子大学長	室伏	きみ子
同	日本労働組合総連合会副会長	芳野	友子
同	山形県知事	吉村	美栄子

【議題】

1. 「男女共同参画・女性活躍の推進に向けた重点取組事項」について
(以下、報告案件)
2. 「性犯罪・性暴力対策の強化に関する方針」について
3. 新型コロナウイルス感染症対策に係るDVへの対応状況について
4. 「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」について

【資料】

- 資料1 「男女共同参画・女性活躍の推進に向けた重点取組事項
～「女性活躍加速のための重点方針2020」の策定に向けて～（案）」
概要（資料1-1）及び本文（資料1-2）
- 資料2 「性犯罪・性暴力対策の強化に関する方針」
概要（資料2-1）及び本文（資料2-2）
- 資料3 新型コロナウイルス感染症対策に係るDVへの対応状況
- 資料4 「災害対応力を強化する女性の視点
～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」
概要（資料4-1）及び本文（資料4-2）

参考資料 男女共同参画会議 議員名簿

【議事概要】

第60回男女共同参画会議を持ち回り開催し、令和2年6月15日付をもって、議題1の「男女共同参画・女性活躍の推進に向けた重点取組事項～「女性活躍加速のための重点方針2020」の策定に向けて～」について、原案通り決定することを全会一致で議決した。

また、菅議長（内閣官房長官）から、これを受け、以下の連絡がなされた。

- ・ 有識者議員及び専門調査会委員の皆様には、精力的な御議論を重ねていただき、本日の会議で、「男女共同参画・女性活躍の推進に向けた重点取組事項」が決定された。
- ・ 「重点取組事項」の策定に向けては、
 - ① 女性に対する暴力の根絶に向けた取組や、困難に直面する女性への支援の充実
 - ② 女性活躍のための自主的な取組や地域の実情に応じた取組の後押し
 - ③ 仕事と育児・介護等を両立できる環境の整備及び社会全体での意識改革の推進
 - ④ あらゆる施策における男女共同参画・女性活躍の視点の反映
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症拡大に起因する女性に対する深刻な影響及び女性活躍の更なる推進に向けた新たな可能性への対応といった観点から御検討いただいた。
- ・ 中でも、性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害であり、決して許されないことである。刑法改正から3年近くが経ち、社会的機運も高まる中、橋本男女共同参画担当大臣の下、関係省庁により「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」が取りまとめられたところであり、その内容が盛り込まれている。
今後3年間を性犯罪・性暴力対策の「集中強化期間」として、刑事法の検討はもとより、被

害者支援の充実、加害者対策、教育・啓発に取り組むものである。関係閣僚におかれては、「方針」に基づき、性暴力の根絶、二次被害の防止、被害者に寄り添った支援の充実に、連携してしっかりと取り組んでいただきたい。

- その他、
 - 「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」に基づく地方公共団体の取組の更なる促進、
 - 地域特性の見える化等を通じた地域における女性活躍の推進、
 - 男性の育児休業等の取得推進をはじめとする男性の家事・育児等へ参画促進など、女性活躍の加速のために、今まさに取り組むべき施策が盛り込まれている。
- この「重点取組事項」を踏まえ、7月上旬に開催予定の「すべての女性が輝く社会づくり本部」において、「女性活躍加速のための重点方針2020」が決定されることとなる。関係閣僚においては、本部決定に向け、引き続き御協力をお願いしたい。

以上